

科 目 名		学年	
経営管理論Ⅱ : Management Theory Ⅱ		3B	
教 員 名 長谷川光圀 : HASEGAWA Mitsukuni			
単位	授業時間	科目区分	
1	90分×15回	履修	
単位	授業形態	学修単位	
1	講義・後期	—	
授業概要	本授業は、経営管理論の成立と歴史的な展開について、有力な学説の紹介と解説および吟味をおこない、経営管理の基本的な機能と方法について学習する。また、経営組織論や経営戦略論の研究成果を踏まえ、環境適応や組織変革、グローバル戦略や現代日本の経営管理など、最新の研究領域も積極的にとりあげ、企業における経営管理の今日的な課題についても検討する。		
	到達目標	評価方法	
(1)企業における経営管理の機能と技術について理解できる。 (2)経営管理に関する古典理論や有力な諸学説を説明できる。 (3)企業における経営管理上の今日的な状況を考察し課題を論じることができる。		評価方法および配分は、定期試験(100%)とする。	
学習・教育目標 (C)②		JABEE基準1(1)	
授 業 計 画	回	項 目	内 容
	第1	ガイダンス	経営管理論Ⅰの学習内容を確認し、本授業の概要を説明する。
	第2	組織構造の設計と環境適応①	組織構造の設計理念と諸特徴の概要を説明する。
	第3	組織構造の設計と環境適応②	職能部制組織の特徴と問題点を説明する。
	第4	組織構造の設計と環境適応③	事業部制組織の特徴と問題点を、カンパニー制も含めて説明する。
	第5	組織構造の設計と環境適応④	マトリクス組織やプロジェクト・チームについて、その概要を説明する。
	第6	モチベーションと組織活性化①	人間関係論と行動科学、人的資源管理論について、概要を説明する。
	第7	モチベーションと組織活性化②	代表的な動機づけ理論について、欲求理論を中心に説明する。
	第8	モチベーションと組織活性化③	代表的な動機づけ理論について、欲求理論を中心に説明する。
	第9	モチベーションと組織活性化④	代表的な動機づけ理論について、期待理論を中心に説明する。
	第10	日本における経営管理①	日本的経営の成立とその背景について説明する。
	第11	日本における経営管理②	日本的経営の特徴と限界について説明する。
	第12	日本における経営管理③	企業活動のグローバル化と日本的経営の今日的な変容について説明する。
	第13	日本における経営管理④	競争戦略の基本的な概念について説明する。
	第14	日本における経営管理⑤	グローバルな競争の激化と戦略的提携、および組織間関係の管理について説明する。
第15	まとめ	本授業内容のまとめを行う。また、授業評価アンケートを実施し、理解度や目標到達度を確認する。	
自学自習の内容		レポート課題を課す。	
関連科目		経営管理論Ⅰ	
教科書		経営管理 新版(塩次喜代明ほか、有斐閣アルマ)	
参考書		適宜紹介する。	
授業評価・理解度		最終回に授業評価アンケートを行う。	
副担当教員		松野成悟	
備考			